

CZGeTZシリーズ 困ったときは (1.00版)

2026 年 09 月 15 日



株式会社 WDJ ハイテク

(1.00 版)

Copyright © 2026 WDJ Hi-Tech Inc. All Rights Reserved.

文書番号:WDJ-Tec-MAN-048



— 変更履歴 —

版数	変更日	区分	変更箇所		変更内容
			頁	項番	
1.00	2026/09/15	新規			新規作成

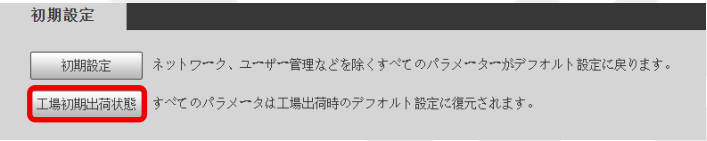
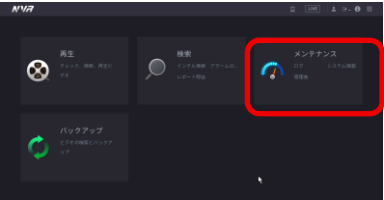
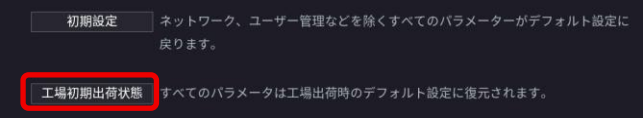
1. 本手順書について	3
2. FAQ	4
2.1. WEB 画面で機器を初期化したい	4
2.2. リセットボタンを使用し機器を初期化したい	5
2.3. 機器のパスワードを忘れてログインできない。	6
2.4. WEB 設定の画面の表示がおかしい。	7
2.5. 設定したが項目が保存されていない。	8
2.6. レコーダー起動後、音が鳴り続ける	9
2.7. 映像が映らない/画面が黒いまま	9
2.8. 初期設定画面が表示されない	9
2.9. 録画がされていない	10
2.10. IR をオン/オフしたい	11
2.11. WDR をオン/オフしたい	12
2.12. 映像がちらつくフリッカー現象の対策方法は？	13
2.13. 推奨する HDD は？	14
2.14. HDMI と VGA ポート出力とは？	14
2.15. IP67、IK10 について知りたい	15
3. その他	16
3.1. レコーダー前面背面について	16
3.2. カメラのケーブルについて	17
3.3. HDD 取り付け方法について	17

1. 本手順書について

- ・ この資料は、CZGeTZ 製品において問題が起こった場合の対処に絞っております。
改善されない場合は、ご購入先にお問い合わせください。

2. FAQ

2.1. WEB 画面で機器を初期化したい

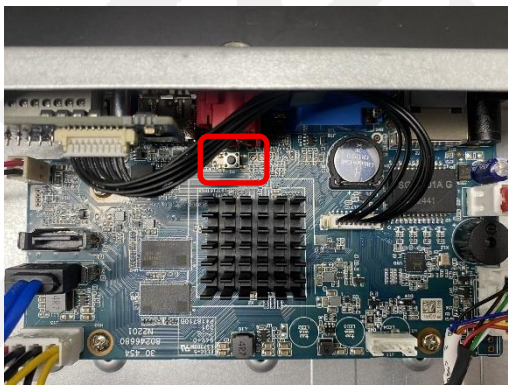
現象	WEB 画面で初期化したい。
対処	<IP カメラ> ①ライブ画面から「設定」をクリックし設定画面を表示します。  ②設定画面左部の「システム」をクリックします。 ③「初期設定」をクリックし、初期設定画面を表示します。  ④「工場出荷状態」をクリックし、パスワードを入力して初期化します。  <NVR> ①メインメニューより「メンテナンス」をクリックします。  ②メンテナンス画面左部の「管理者」をクリックします。 ③「初期設定」をクリックします。  ④「工場出荷状態」をクリックし、パスワードを入力して初期化します。 

2.2. リセットボタンを使用し機器を初期化したい

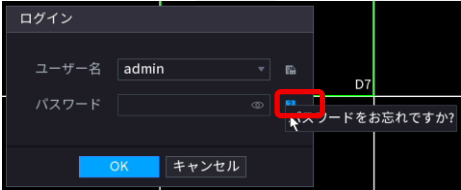
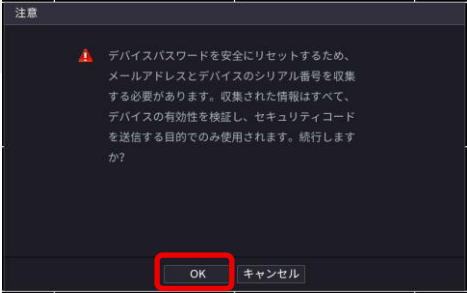
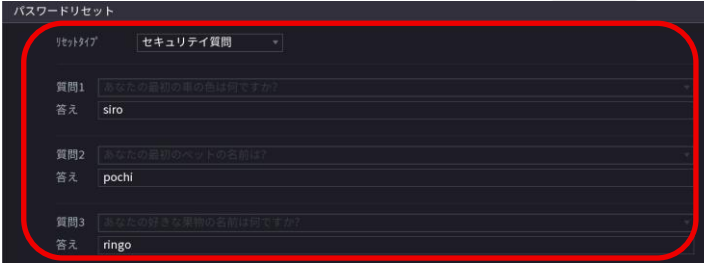
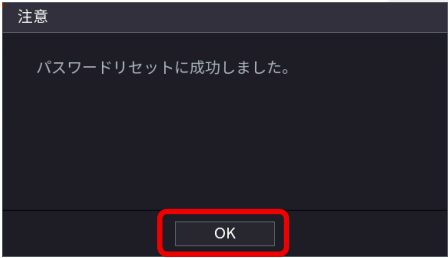
現象	リセットボタンを使用し初期化したい
対処	リセットボタンを使用し、機器を初期化します。 ①カバーを開け、リセットボタン位置を確認します。 ②起動中にリセットボタンを強く 10 秒押すと、初期化が開始されます。 ③初期化完了後、再度初期設定を行ってください。

リセットボタン位置

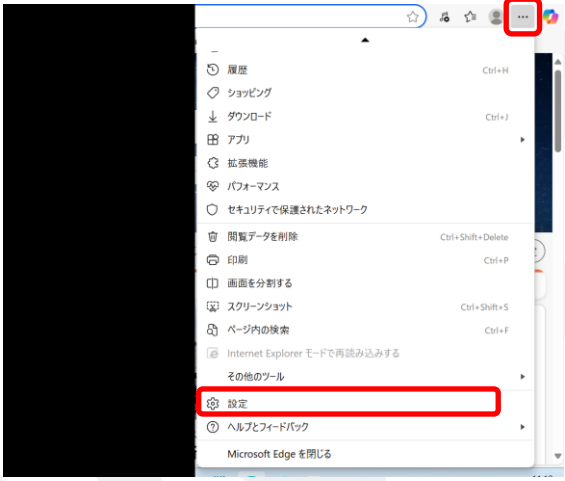
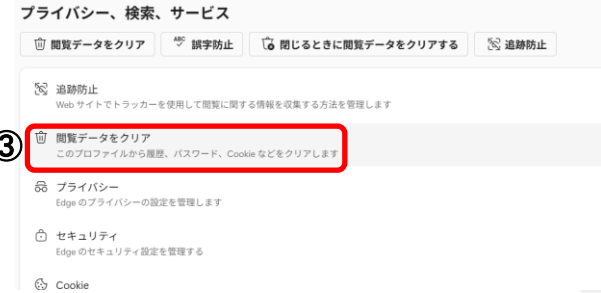
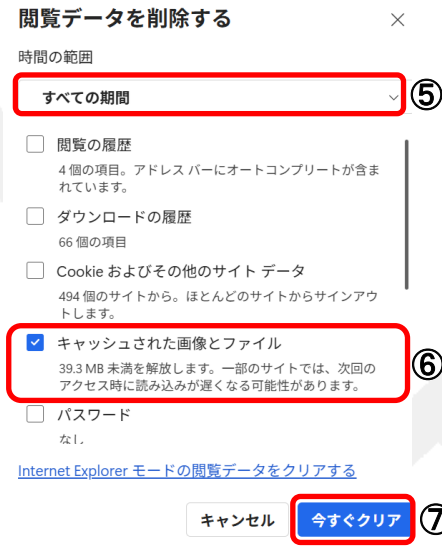
	機器	
	ドームカメラ	バレットカメラ
位置		

	機器	
	レコーダー	
位置		

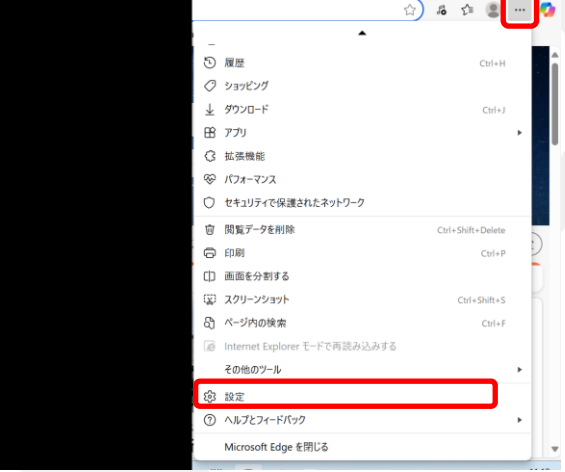
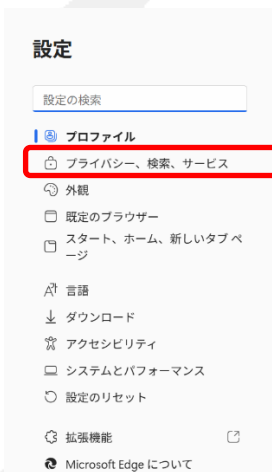
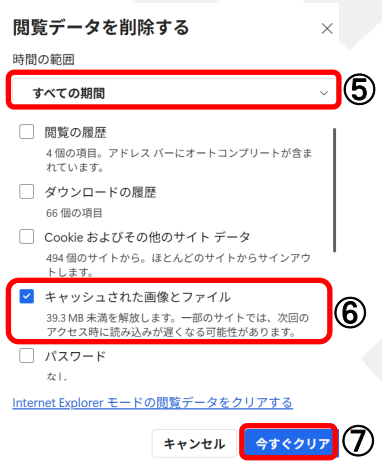
2.3. 機器のパスワードを忘れてログインできない。

現象	機器のパスワードを忘れてログインできない。
対処	<IP カメラ> リセットボタンを使用し、機器を初期化します。 ※カメラのパスワードを忘れた場合、初期化以外の方法はありません。 「2.2 リセットボタンを使用し初期化したい」を参照 <NVR> セキュリティ質問を設定していれば、パスワードの初期化が可能です。 ※セキュリティ質問を設定していない場合は、リセットボタンを使用し初期化してください。 「2.2 リセットボタンを使用し初期化したい」を参照 ①ログイン画面の「パスワードをお忘れですか？」をクリックします。  ②注意が表示されるので「OK」をクリックします。  ③リセットタイプ「セキュリティ質問」を選択します。 ④質問 1～3 を入力します。  ⑤新しいパスワードを入力します。  ⑥パスワードリセットが完了します。 

2.4. WEB 設定の画面の表示がおかしい。

現象	WEB 設定の画面がおかしい。
対処	キャッシュクリアを行いPC 本体の動作を改善します ①「…」をクリックし、「設定」をクリックします。 ②「プライバシー、検索、サービス」をクリックします。   ③「閲覧データをクリア」をクリックします。 ④「クリアするデータの選択」をクリックします。   ⑤時間の範囲を「すべての期間」を選択します。 ⑥「キャッシュされた画像とファイル」にチェックを入れます。 ⑦画面下部の「今すぐクリア」をクリックし、キャッシュをクリアします。  ⑧Microsoft Edge を終了し再度 Microsoft Edge を起動しデバイスにアクセスして WEB 設定画面が正しく表示されるか確認してください。

2.5. 設定したが項目が保存されていない。

現象	設定をして、『Save』をクリックしたが、設定した機能が動作せず、設定画面を確認したが、設定が戻っている。 #下記の「Save Succeeded!」が表示されず、保存もされない。 
対処	キャッシュクリアを行いPC 本体の動作を改善します ①「…」をクリックし、「設定」をクリックします。 ②「プライバシー、検索、サービス」をクリックします。   ③「閲覧データをクリア」をクリックします。 ④「クリアするデータの選択」をクリックします。   ⑤時間の範囲を「すべての期間」を選択します。 ⑥「キャッシュされた画像とファイル」にチェックを入れます。 ⑦画面下部の「今すぐクリア」をクリックし、キャッシュをクリアします。  ⑧Microsoft Edge を終了し、再度 Microsoft Edge を起動させ、デバイスにアクセス/ログインして、設定の保存を確認してください。

2.6. レコーダー起動後、音が鳴り続ける

現象	レコーダー起動後、音が鳴り続ける
対処	下記を確認してください。 ①本体の電源を OFF にし再起動してください。 ②HDD が認識されているか確認してください。 ※HDD を繋げていない場合、起動後、音が鳴り続けます。HDD を繋げていて音が鳴り続ける場合は、HDD が認識されていない可能性があるため、「2.9 録画がされていない」を参照し HDD が認識されているか確認してください。 ③SATA ケーブルを再接続してください。 ※接続方法は「3.3HDD 取り付け方法」を参照してください。 上記確認後も問題が改善しない場合は、HDD の故障が考えられます。その際はご購入先にお問い合わせください。

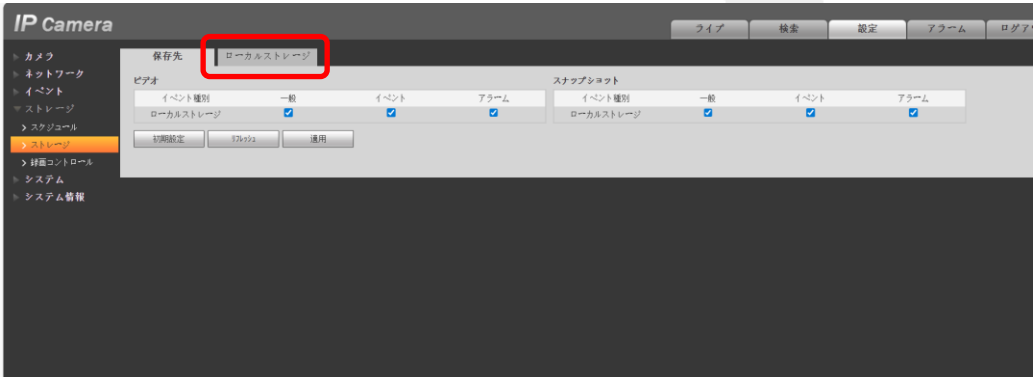
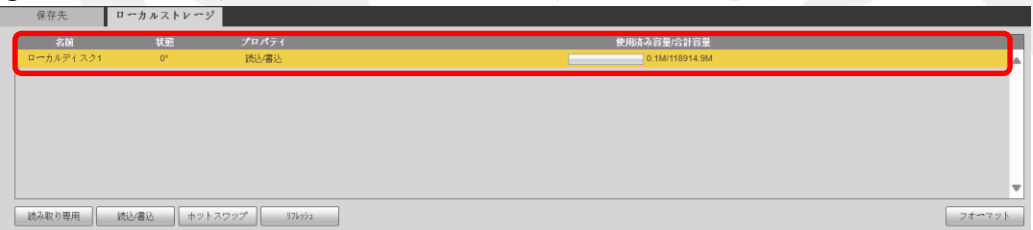
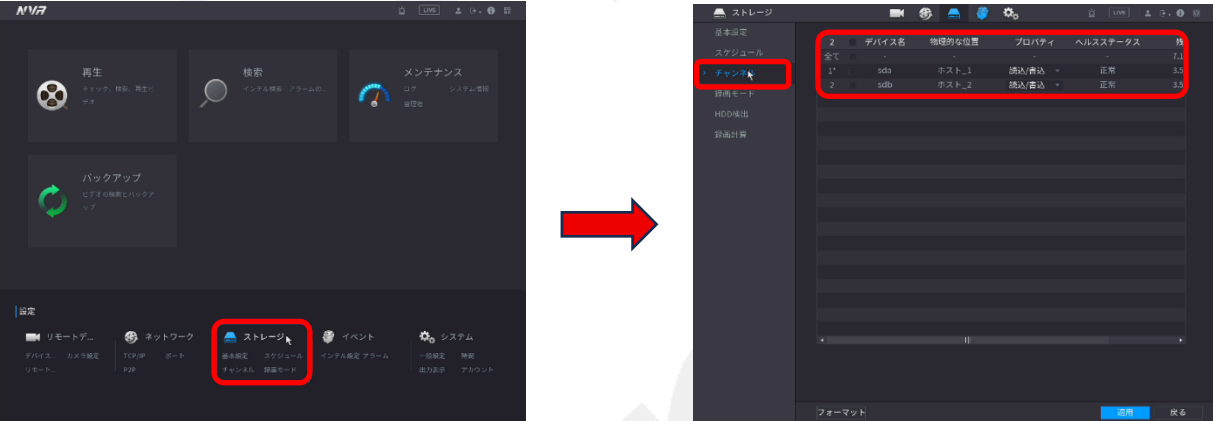
2.7. 映像が映らない/画面が黒いまま

現象	映像が映らない/画面が黒いまま
対処	下記を確認してください。 ・電源ケーブルがしっかり接続されているか ・LAN ケーブルや配線ケーブルが各機器に接続されているか ・モニターの電源がはいっているか、入力端子が正しく選択されているか

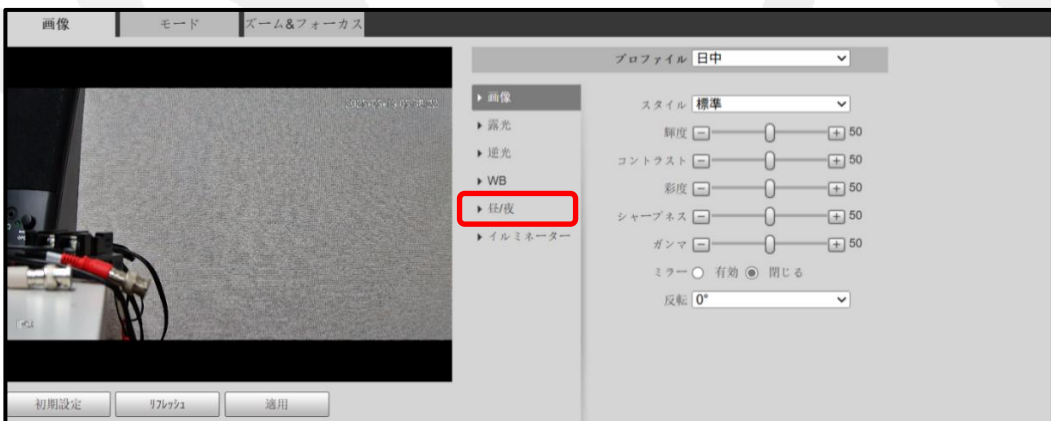
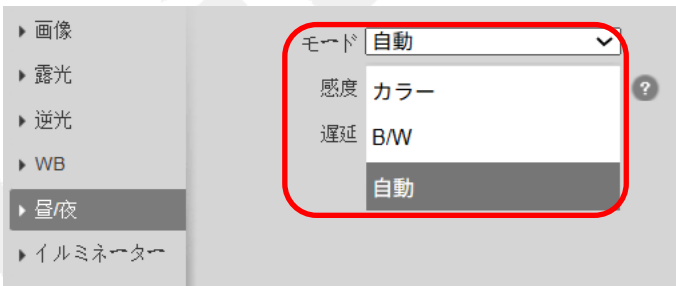
2.8. 初期設定画面が表示されない

現象	初期設定画面が表示されない						
対処	カメラ、レコーダーに電源が供給されているか、IP アドレスが PC と同じネットワークセグメントにあるか確認してください。 ※デフォルトの IP アドレスは下記の通りです。 <table border="1"> <tr> <td>IP アドレス</td><td>192.168.1.108</td></tr> <tr> <td>サブネットマスク</td><td>255.255.255.0</td></tr> <tr> <td>デフォルトゲートウェイ</td><td>192.168.1.1</td></tr> </table>	IP アドレス	192.168.1.108	サブネットマスク	255.255.255.0	デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1
IP アドレス	192.168.1.108						
サブネットマスク	255.255.255.0						
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1						

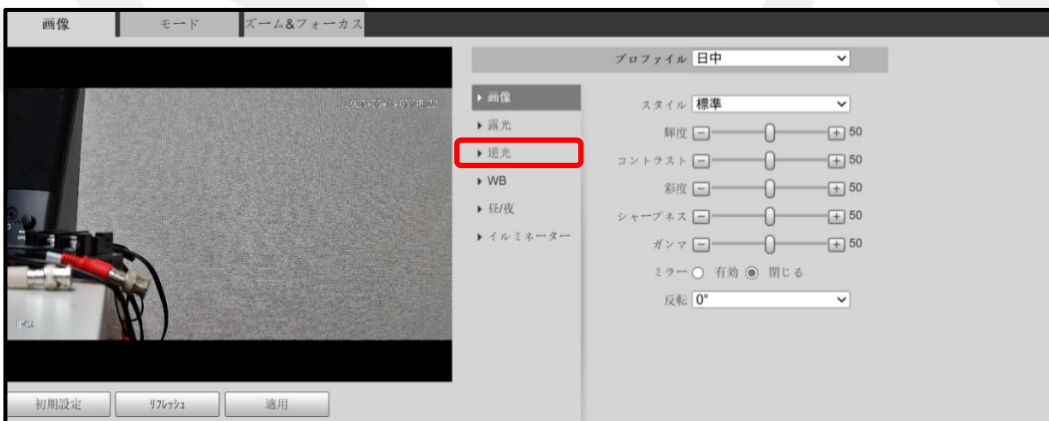
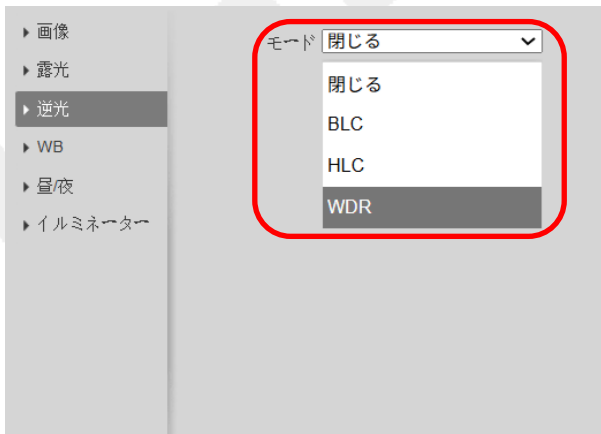
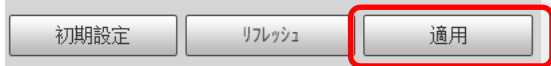
2.9. 録画がされていない

現象	録画がされていない
対処	HDD・SD カードが正しく認識・フォーマットされているか確認してください。 <IP カメラ> ①ストレージ画面より、「ローカルストレージ」をクリックします。  ②ストレージ画面が表示され、ローカルディスクが表示されることを確認します。  ※プロパティが「読み/書き」、合計容量に SD カードの容量（1 割ほど少ない容量）が表示されている場合、正常に認識されています。その他の表示がされている場合は正常に認識していないため、SD カードの再接続、再フォーマットしてください。 <NVR> ①「ストレージ」をクリックします。 ②画面左部のリストから「チャンネル」をクリックし、HDD が接続されていることを確認します。  ※プロパティが「読み/書き」、合計容量に HDD の容量（1 割ほど少ない容量）が表示されている場合、正常に認識されています。その他の表示がされている場合は正常に認識していないため、HDD の再接続、再フォーマットしてください。

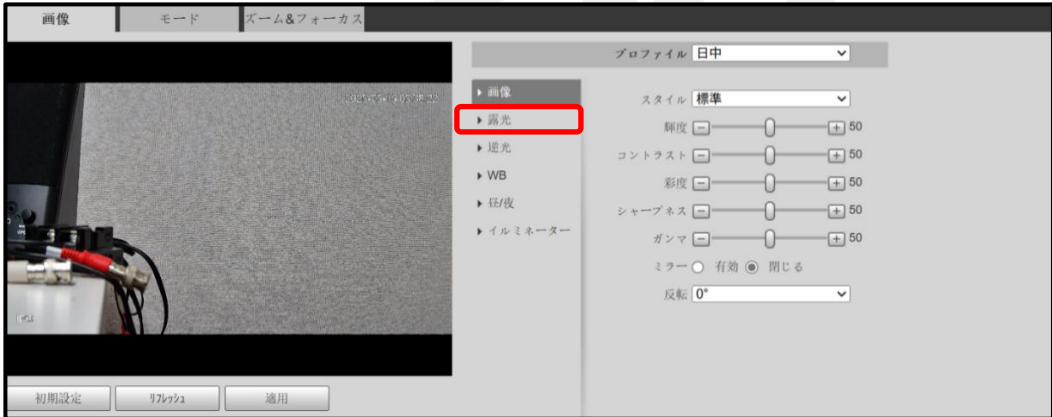
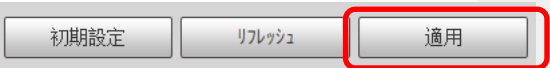
2.10. IR をオン/オフしたい

現象	IR をオン/オフしたい
対処	画像設定画面で IR のオン/オフを切り替えることができます。 ①リストから「画像」をクリックします。  ②「昼/夜」をクリックします。  ③モードから IR を常時オンにする場合は「BW」、常時オフにする場合は「カラー」を選択します。  ④「適用」をクリックします。 

2.11. WDR をオン/オフしたい

現象	WDR をオン/オフしたい
対処	画像調整画面でオン/オフを切り替えることができます。 ①リストから「画像」をクリックします。  ②「逆光」をクリックします。  ③モードから、WDR をオンにしたい場合は「WDR」、オフにしたい場合は「閉じる」を選択します。  ④「適用」をクリックします。 

2.12. 映像がちらつくフリッカー現象の対策方法は？

現象	フリッカー現象の対策方法は？
対処	以下の方法で、フリッカー現象を対策することができます。 ・導入前に電力周波数を確認 ・カメラ、照明の設置位置を変える →フリッカーは照明の光が入ることによって起こりやすくなります。照明が映りこまないよう設置位置を調整してください。 ・カメラ本体に問題、劣化が生じていないか確認する。 ・カメラの設定を下記に変更する。 ①リストから「画像」をクリックします。  ②「露光」をクリックします。  ③明滅防止を「50Hz」にします。  ④「適用」をクリックします。 

2.13. 推奨する HDD は？

現象	推奨する HDD は？
対処	弊社では Seagate 社の DVR 及び NVR 向け HDD である、Skyhawk シリーズを推奨しています。 一般的なデスクトップ PC 用 HDD 製品については、動作保証の対象外となるのでご注意ください（デスクトップ用 HDD に、24 時間 365 日の連続稼働の動作保証はありません）。 ※レコーダーは 24 時間 365 日、常時稼働することを前提としているため、HDD もそのような連続運用に耐えられる製品を選定する必要があります。

2.14. HDMI と VGA ポート出力とは？

現象	HDMI と VGA とは？																			
対処	HDMI と VGA はどちらも映像を表示するための接続規格です。 違いは下記表を参考にしてください。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>VGA</th><th>HDMI</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信号の種類</td><td>アナログ信号</td><td>デジタル信号</td></tr> <tr> <td>音声伝送</td><td>不可（別途オーディオケーブルが必要）</td><td>可能（映像と音声を一緒に伝送）</td></tr> <tr> <td>最大解像度</td><td>フル HD（1920×1080 ピクセル）</td><td>4K（3840×2160 ピクセル）</td></tr> <tr> <td>対応機器</td><td>古いパソコン、プロジェクター</td><td>新しいディスプレイ機器（テレビ、モニターなど）</td></tr> <tr> <td>価格</td><td>安価</td><td>高価</td></tr> </tbody> </table>		項目	VGA	HDMI	信号の種類	アナログ信号	デジタル信号	音声伝送	不可（別途オーディオケーブルが必要）	可能（映像と音声を一緒に伝送）	最大解像度	フル HD（1920×1080 ピクセル）	4K（3840×2160 ピクセル）	対応機器	古いパソコン、プロジェクター	新しいディスプレイ機器（テレビ、モニターなど）	価格	安価	高価
項目	VGA	HDMI																		
信号の種類	アナログ信号	デジタル信号																		
音声伝送	不可（別途オーディオケーブルが必要）	可能（映像と音声を一緒に伝送）																		
最大解像度	フル HD（1920×1080 ピクセル）	4K（3840×2160 ピクセル）																		
対応機器	古いパソコン、プロジェクター	新しいディスプレイ機器（テレビ、モニターなど）																		
価格	安価	高価																		

2.15. IP67、IK10 について知りたい

現象	IP67、IK10について知りたい																																																																																	
対処	IP67は防塵・防水に対する保護等級（IP規格）、IK10は物理的な衝撃に対する保護等級（IKコード）を示しています。 弊社のバレットカメラはIP67、ドームカメラはIP67、IK10に対応しています。 <IP規格> IP等級は「IPXY」の形式で表されます。 <table><tr><th>桁</th><th>意味</th></tr><tr><td>X（1桁目）</td><td>防塵（固形物の侵入に対する保護）</td></tr><tr><td>Y（2桁目）</td><td>防水（水の侵入に対する保護）</td></tr></table> <table><tr><th>X</th><th>保護の内容</th></tr><tr><td>0</td><td>無保護</td></tr><tr><td>1</td><td>直径 50mm 以上の固形物に対する保護</td></tr><tr><td>2</td><td>直径 12.5mm 以上の固形物に対する保護</td></tr><tr><td>3</td><td>直径 2.5mm 以上の固形物に対する保護</td></tr><tr><td>4</td><td>直径 1.0mm 以上の固形物に対する保護</td></tr><tr><td>5</td><td>粉塵の侵入を完全には防げないが、動作に支障が出ない程度に保護</td></tr><tr><td>6</td><td>完全な防塵構造（粉塵の侵入なし）</td></tr></table> <table><tr><th>Y</th><th>保護の内容</th></tr><tr><td>0</td><td>無保護</td></tr><tr><td>1</td><td>垂直に落ちる水滴に対して保護</td></tr><tr><td>2</td><td>15° 以内の傾斜で落ちる水滴に対して保護</td></tr><tr><td>3</td><td>垂直より 60° 以内からの噴霧に対して保護</td></tr><tr><td>4</td><td>全方向からの水の飛まつに対して保護（防沫）</td></tr><tr><td>5</td><td>低圧の噴流水に対して保護</td></tr><tr><td>6</td><td>強い噴流水に対して保護</td></tr><tr><td>7</td><td>一時的な浸水（水深 1m・30 分）に対して保護</td></tr><tr><td>8</td><td>継続的な浸水（水中使用）に対して保護【機器により定義】</td></tr><tr><td>9K</td><td>高温・高圧の水流に対して保護（主に車両用）</td></tr></table> <IKコード> IK等級は「IKXY」の形式で表されます <table><tr><th>XY</th><th>耐衝撃エネルギー（ジュール）</th><th>衝撃例</th></tr><tr><td>00</td><td>無保護</td><td></td></tr><tr><td>01</td><td>0.15J</td><td>150g を 10cm から落とす</td></tr><tr><td>02</td><td>0.2J</td><td>200g を 10cm から落とす</td></tr><tr><td>03</td><td>0.35J</td><td>350g を 10cm から落とす</td></tr><tr><td>04</td><td>0.5J</td><td>500g を 10cm から落とす</td></tr><tr><td>05</td><td>0.7J</td><td>700g を 10cm から落とす</td></tr><tr><td>06</td><td>1J</td><td>1kg を 10cm から落とす</td></tr><tr><td>07</td><td>2J</td><td>500g を 40cm から落とす</td></tr><tr><td>08</td><td>5J</td><td>1.7kg を 30cm から落とす</td></tr><tr><td>09</td><td>10J</td><td>5kg を 20cm から落とす</td></tr><tr><td>10</td><td>20J</td><td>5kg を 40cm から落とす</td></tr></table>		桁	意味	X（1桁目）	防塵（固形物の侵入に対する保護）	Y（2桁目）	防水（水の侵入に対する保護）	X	保護の内容	0	無保護	1	直径 50mm 以上の固形物に対する保護	2	直径 12.5mm 以上の固形物に対する保護	3	直径 2.5mm 以上の固形物に対する保護	4	直径 1.0mm 以上の固形物に対する保護	5	粉塵の侵入を完全には防げないが、動作に支障が出ない程度に保護	6	完全な防塵構造（粉塵の侵入なし）	Y	保護の内容	0	無保護	1	垂直に落ちる水滴に対して保護	2	15° 以内の傾斜で落ちる水滴に対して保護	3	垂直より 60° 以内からの噴霧に対して保護	4	全方向からの水の飛まつに対して保護（防沫）	5	低圧の噴流水に対して保護	6	強い噴流水に対して保護	7	一時的な浸水（水深 1m・30 分）に対して保護	8	継続的な浸水（水中使用）に対して保護【機器により定義】	9K	高温・高圧の水流に対して保護（主に車両用）	XY	耐衝撃エネルギー（ジュール）	衝撃例	00	無保護		01	0.15J	150g を 10cm から落とす	02	0.2J	200g を 10cm から落とす	03	0.35J	350g を 10cm から落とす	04	0.5J	500g を 10cm から落とす	05	0.7J	700g を 10cm から落とす	06	1J	1kg を 10cm から落とす	07	2J	500g を 40cm から落とす	08	5J	1.7kg を 30cm から落とす	09	10J	5kg を 20cm から落とす	10	20J	5kg を 40cm から落とす
桁	意味																																																																																	
X（1桁目）	防塵（固形物の侵入に対する保護）																																																																																	
Y（2桁目）	防水（水の侵入に対する保護）																																																																																	
X	保護の内容																																																																																	
0	無保護																																																																																	
1	直径 50mm 以上の固形物に対する保護																																																																																	
2	直径 12.5mm 以上の固形物に対する保護																																																																																	
3	直径 2.5mm 以上の固形物に対する保護																																																																																	
4	直径 1.0mm 以上の固形物に対する保護																																																																																	
5	粉塵の侵入を完全には防げないが、動作に支障が出ない程度に保護																																																																																	
6	完全な防塵構造（粉塵の侵入なし）																																																																																	
Y	保護の内容																																																																																	
0	無保護																																																																																	
1	垂直に落ちる水滴に対して保護																																																																																	
2	15° 以内の傾斜で落ちる水滴に対して保護																																																																																	
3	垂直より 60° 以内からの噴霧に対して保護																																																																																	
4	全方向からの水の飛まつに対して保護（防沫）																																																																																	
5	低圧の噴流水に対して保護																																																																																	
6	強い噴流水に対して保護																																																																																	
7	一時的な浸水（水深 1m・30 分）に対して保護																																																																																	
8	継続的な浸水（水中使用）に対して保護【機器により定義】																																																																																	
9K	高温・高圧の水流に対して保護（主に車両用）																																																																																	
XY	耐衝撃エネルギー（ジュール）	衝撃例																																																																																
00	無保護																																																																																	
01	0.15J	150g を 10cm から落とす																																																																																
02	0.2J	200g を 10cm から落とす																																																																																
03	0.35J	350g を 10cm から落とす																																																																																
04	0.5J	500g を 10cm から落とす																																																																																
05	0.7J	700g を 10cm から落とす																																																																																
06	1J	1kg を 10cm から落とす																																																																																
07	2J	500g を 40cm から落とす																																																																																
08	5J	1.7kg を 30cm から落とす																																																																																
09	10J	5kg を 20cm から落とす																																																																																
10	20J	5kg を 40cm から落とす																																																																																

3. その他

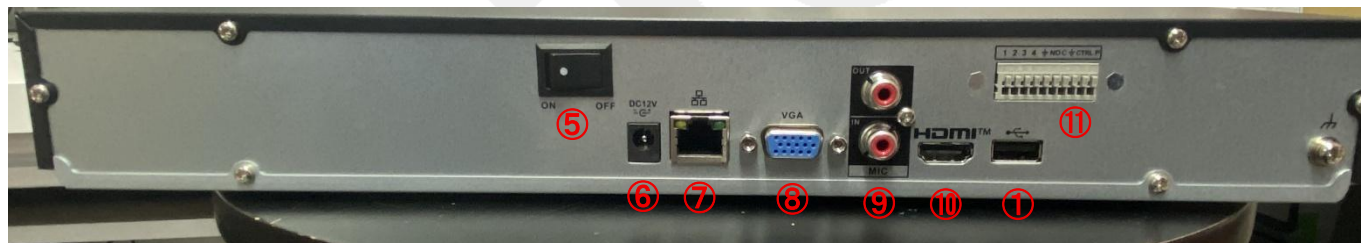
3.1. レコーダー前面背面について

レコーダーの前面、背面について記載します。

前面



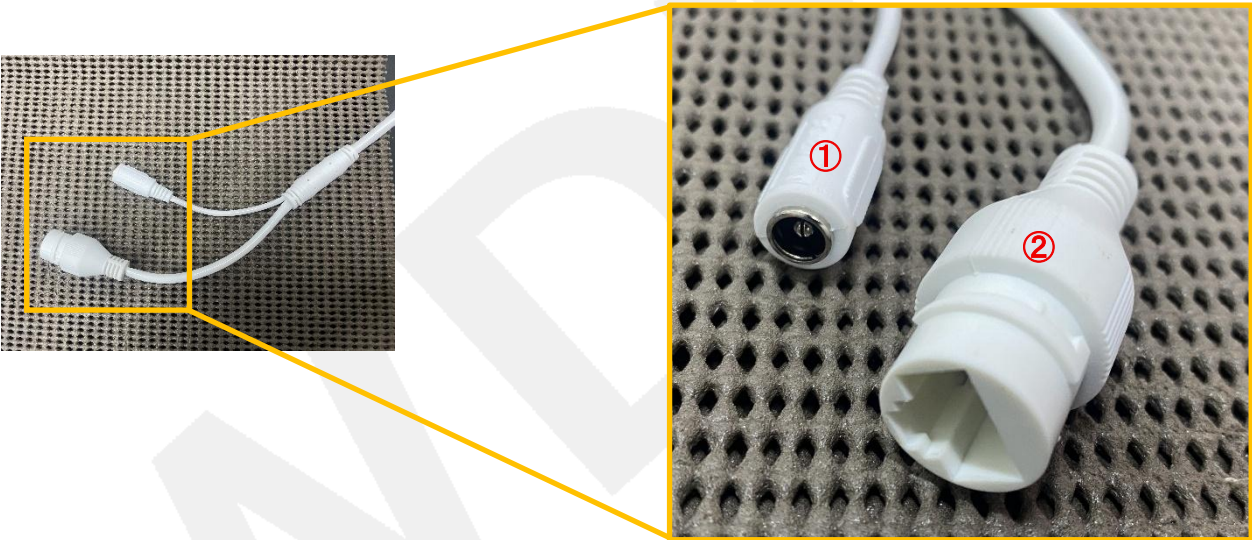
背面



	ケーブル名	用途
①	USB ポート	マウス接続、録画データのバックアップ用 USB メモリ接続に使用
②	Network ランプ	ネットワーク接続に問題がある場合点灯
③	Power（電源）ランプ	レコーダーに電源が接続され、正常に起動しているか表示 点灯：電源 ON・正常に動作中 消灯：電源 OFF・または電源トラブル
④	HDD ランプ	HDD に問題がある場合点灯
⑤	電源ボタン	電源のオン/オフ制御
⑥	電源コネクター	AC アダプターを挿入し、電源を供給
⑦	LAN ポート	NVR 本体とネットワークの接続用ポート（ルーターや PC へ）
⑧	VGA ポート	アナログモニター向け出力
⑨	音声入出力端子	マイクなど外部音声の入出力
⑩	HDMI ポート	モニター接続用出力
⑪	アラーム I/O 端子	センサー（入力）やブザー等（出力）と連携可能な端子

3.2. カメラのケーブルについて

下記では、IP カメラのケーブルについて記載します。IP カメラのケーブルは、2 本ありそれぞれに特徴があります。

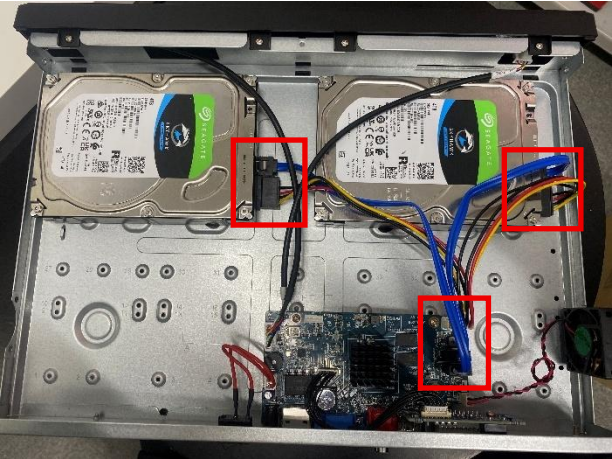


	ケーブル名	用途
①	DC 電源ケーブル	電源供給
②	LAN ケーブル	映像、データ通信

3.3. HDD 取り付け方法について

以下では HDD 取り付け方法について記載します。

- ①レコーダーの電源を切ります。
- ②レコーダーのカバーを外します。
- ③HDD をレコーダーの設置位置に合わせます。
- ④ネジで HDD を固定します。
- ⑤HDD と基盤を SATA ケーブル、電源ケーブルで接続します。



- ⑥カバーをレコーダーに戻し、ネジで固定します。
- ⑦電源を入れ HDD をフォーマットします。

以上